

ポプラ通信

令和 7年 1月 15日
東久留米市立小山小学校

特別支援教室「ポプラ教室」
第3号

3学期がスタートしました！

新しい年が始まりました。気持ちを新たに、今年もさまざまなことに挑戦する1年にしましょう。今年もよろしくお願いいたします。

さて、いよいよ3学期が始まりました。3学期は1年の中で最も短い学期ですが、新しい学年への準備をする大切な時期になります。ポプラ教室では、今学期も子供たちに寄り添い、学校生活がより良いものになるようにサポートしていきたいと思います。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。



3学期の面談予定

ポプラ教室では、3月11日（火）から保護者・ポプラ担任で個人面談を行います。

（今回の面談では、学級担任の同席は予定しておりません。）

おもに、携帯型個別指導計画の評価や一年間の振り返り、次年度の通室について、お話をさせていただきます。日程と場所は以下の通りを予定しています。日程調整のお手紙を後日配布しますので、詳しい時間などはその際にご確認ください。

3月11日（火）小山小・三小	17日（月）一小（月曜指導振替日）
12日（水）一小	18日（火）一小
13日（木）小山小・三小	19日（水）一小
14日（金）小山小・三小	21日（金）小山小・三小

3学期の通室について

3学期の指導期間は、1月16日（木）～3月7日（金）です。指導のある日には、青ファイルを持たせてください。毎回「学習の記録」のみを残し、学習プリントは抜いてください。よろしくお願いいたします。

ポプラ教室 理解教育

ポプラ教室の教員が3年生の教室に出向き、45分間の理解授業を行いました。ポプラ教室では、どのような学習をしているのか、実際に「相談ビンゴ」などの活動を体験してもらいました。

- 【児童の感想】
- ・相談はこれからの生活に生かせると思った
 - ・相談ビンゴをして隣の人と仲良くなれたと思う
 - ・相談ビンゴなどの遊びでも学ぶことができすぎてすごいと思った



裏面にポプラタイムの活動内容が載っていますので、ご覧ください。



2学期のポプラタイム

2学期のポプラタイムでは、「コミュニケーション」「運動」「製作」の活動を行いました。2学期に行ったポプラタイムの主な活動をご紹介します。

【コミュニケーション】

◆動物絵合わせ

3つに分かれている動物の絵カードを揃えるために、友達に持っているかを尋ね、交換しながら同じ動物のカードを集めていきました。「分かりました。」や「ありがとうございます。」など、丁寧な言葉づかいができました。



◆協力ぬりえ

少し離れた場所にある見本の色を10秒間で覚えグループの人に伝えていき、見本と同じぬりえを完成させました。どこを覚えればよいか、上手に話し合えました。



◆ハンドベル

1人1音(または2音)を担当して、「キラキラ星」や「ジングルベル」の曲を演奏しました。他の人の音をよく聞きながら、タイミングを合わせて、みんなで曲を完成させました。



【運動】

◆白黒くん

白と黒が表裏になっているマットを制限時間内に、自分のチームの色にするために同じチームの人と協力してめくっていきました。応援の声にも熱が入りました。



◆ジャンプ鬼/宝取り

相手の掛け声のタイミングに合わせて、鬼と同じ列にならないよう、注意深く相手の様子を見ながらタイミングを合わせて跳ぶことができました。鬼の目線や身体の動きを見て跳べば良いことを気付きました。



【製作】

◆作って遊ぼう「マジックスクリーン」

枠からイラストを引っ張るとまるで手品のように色がついたり、イラストが変化したりする作品を製作しました。先生の話をよく聞き、困った時は相談することができました。



☆1月23日(木)からのポプラタイムで、1L紙パックを使って製作します。ご家庭で1L紙パックをご準備いただきますよう、お願いします。ポプラの個別授業の際に事前に回収させていただきます。